

2016年3月期 決算説明会



2016年5月18日

TAC株式会社(コード:4319)



目次

TAC

I. 決算概要	3
II. マーケット環境	7
III. 業績の概況	13
IV. セグメント別ポイント	19
V. 2017年3月期見通し	33
(ご参考資料)	39

I . 決算概要





2016年3月期 決算サマリー

TAC

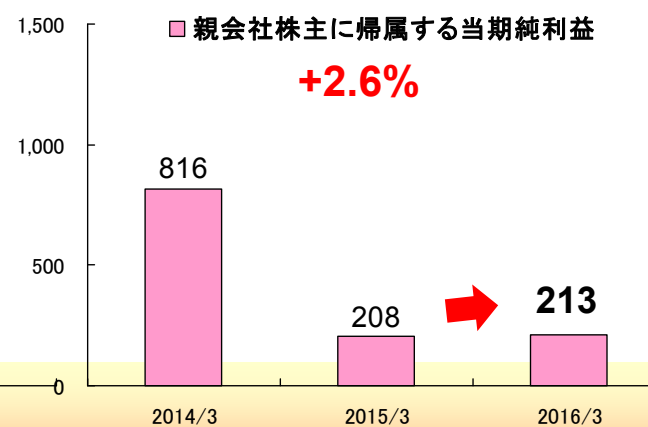
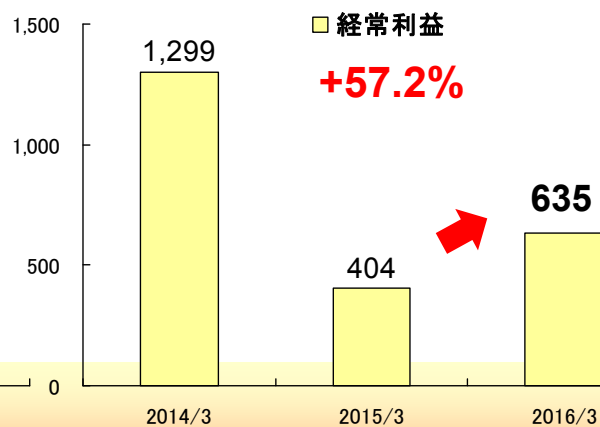
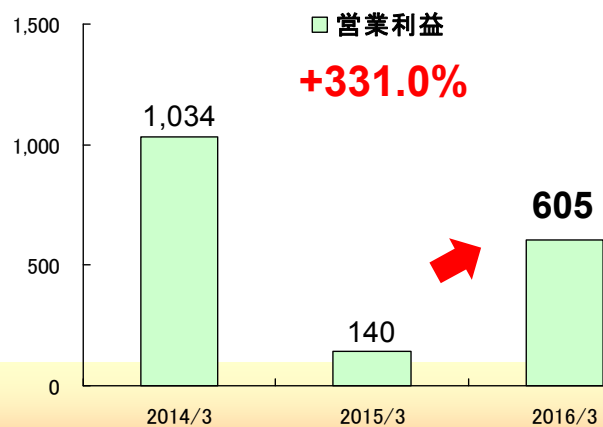
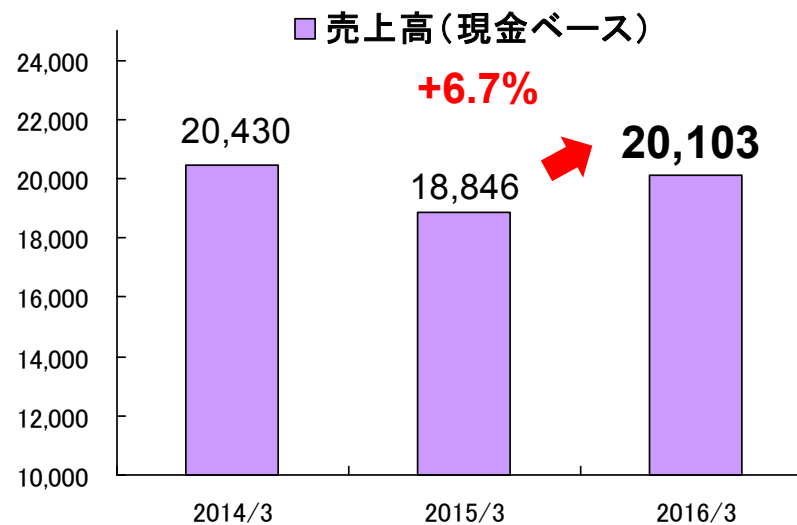
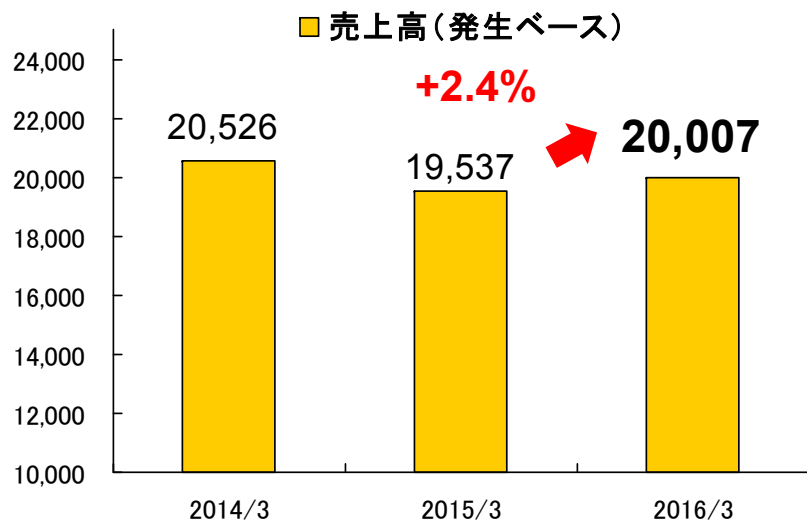
売上高	200億7百万円	(前年同期比+469百万円 +2.4%)
営業利益	6億5百万円	(前年同期比+465百万円 +331.0%)
経常利益	6億35百万円	(前年同期比+231百万円 +57.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	2億13百万円	(前年同期比+5百万円 +2.6%)
年間配当額 (1株当たり)	2.00円 (中間1円・期末1円)	(前年同期は1.00円) (中間0円・期末1円)

- 売上高は2期ぶりに前年同期比プラスを達成
- 営業費用を抑制し、営業利益・経常利益は前期を大きく上回った
- (株)スタッフ関西に係るのれんの減損損失等を計上したことで、親会社株主に帰属する当期純利益は、ほぼ前年並となった
- 中間配当を5期ぶりに実施



決算ハイライト

TAC

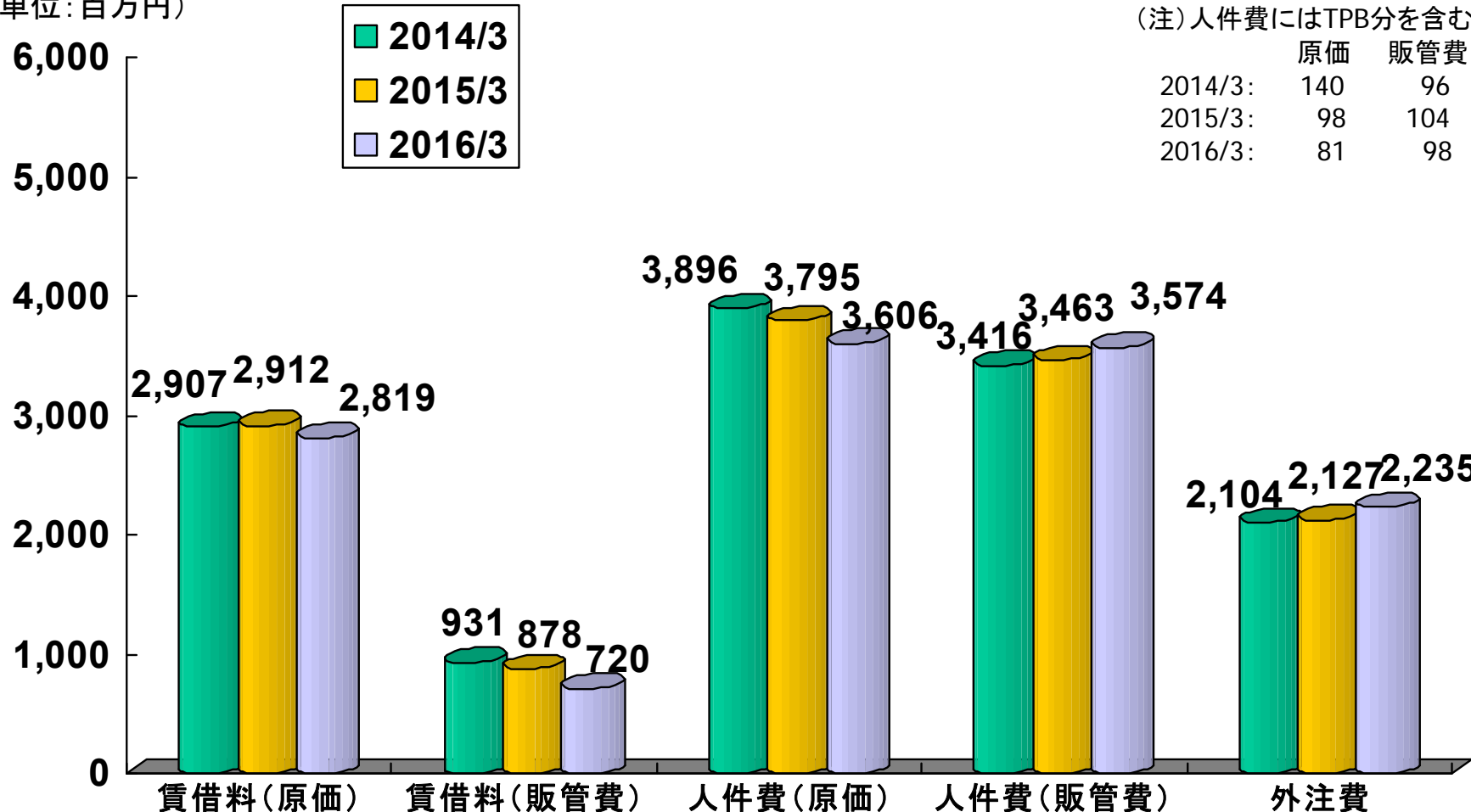




主な営業費用項目

TAC

(単位:百万円)



(注)人件費にはTPB分を含む。

	原価	販管費
2014/3:	140	96
2015/3:	98	104
2016/3:	81	98

売上高比率	14.2%	14.9%	14.1%	4.5%	4.5%	3.6%	19.0%	19.4%	18.0%	16.6%	17.7%	17.9%	10.3%	10.9%	11.2%
伸び率	100.2%	96.8%		94.3%	82.0%		97.4%	95.0%		101.4%	103.2%		101.1%	105.1%	

Ⅱ. マーケット環境





ターゲットとするマーケット

TAC

分野	講座	※赤字は2013年以降開講講座
①財務・会計分野	簿記検定、ビジネス会計検定、建設業経理士、公認会計士	
②経営・税務分野	税理士、中小企業診断士、IPO実務検定、財務報告実務検定	
③金融・不動産分野	不動産鑑定士、建築士、宅地建物取引士、マンション管理士／管理業務主任者、ファイナンシャル・プランナー、DCプランナー(*1)、証券アナリスト(CFA(*2)含む)、証券外務員、ビジネススクール、貸金業務主任者、保険検定	
④法律分野	司法試験、司法書士、弁理士、行政書士、ビジネス実務法務検定、法律関連、通関士、貿易実務検定®、知的財産管理技能検定	
⑤公務員・労務分野	社会保険労務士、年金アドバイザー、国家総合職・外務専門職、国家一般職・地方上級、理系公務員(技術職)、警察官・消防官、 教員採用試験 、国税専門官、労働基準監督官、マスコミ・就職対策	
⑥情報・国際分野	情報処理技術者(ITサポート、 情報セキュリティマネジメント 、基本情報技術者、応用情報技術者、情報セキュリティスペシャリスト、プロジェクトマネージャ、データベーススペシャリスト、システム監査技術者)、米国公認会計士、米国税理士、米国公認管理会計士、CompTIA(*3)、IT関連、CIA(公認内部監査人)、CCSA(内部統制評価指導士)、 公認不正検査士 、個人情報保護士、BATIC®(国際会計検定)、TOEIC®TEST	
⑦医療・福祉分野	医療事務(医科、歯科)、介護関連(提携講座)、医療系人材事業	
⑧その他	魔法陣(*4)、人材事業(医療分野に含まれるものを除く)、受付雑収入、TAC BOOK、W-BOOK他	

(*1) DC: Defined Contribution 確定拠出型年金。(*2) CFA®: Chartered Financial Analyst™。CFA協会認定証券アナリスト。

(*3) CompTIA: 米国コンピューティング技術産業協会のノンベンダー試験。

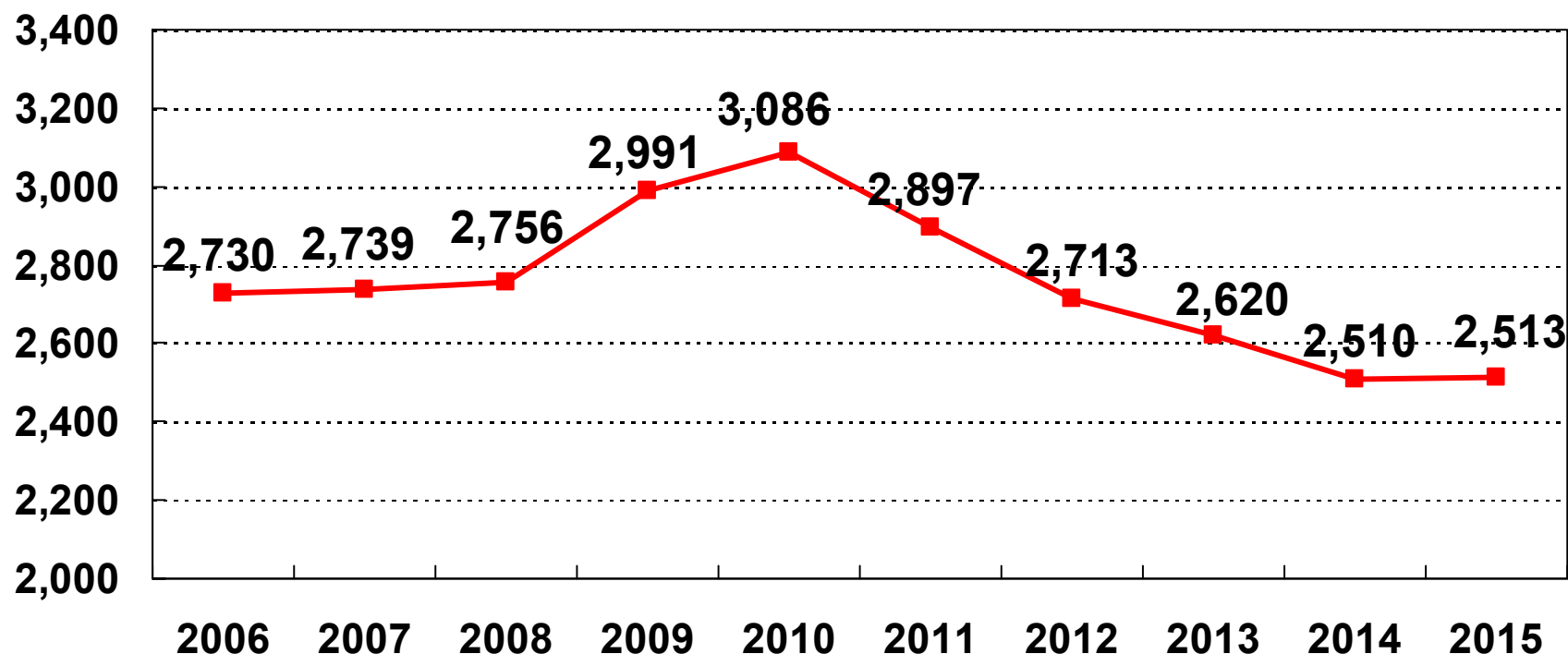
(*4) 魔法陣: (株)ハンド(本社:大阪)が制作する税務申告書作成ソフト。(魔法陣の総販売代理店取引契約は平成28年3月31日をもって合意解約しております)



2015年 資格試験申込者推移

TAC

(単位:千人)



(注)TACが取扱う資格講座の本試験受験申込者数の合計(当社の直面するマーケットデータになります)。

Wセミナーとの事業統合・新規資格講座開講により、過年度に遡って資格を加えております。

【2015年の動向】

・・・資格試験申込者数は2010年をピークに減少していたが、5年ぶりに前年を上回った

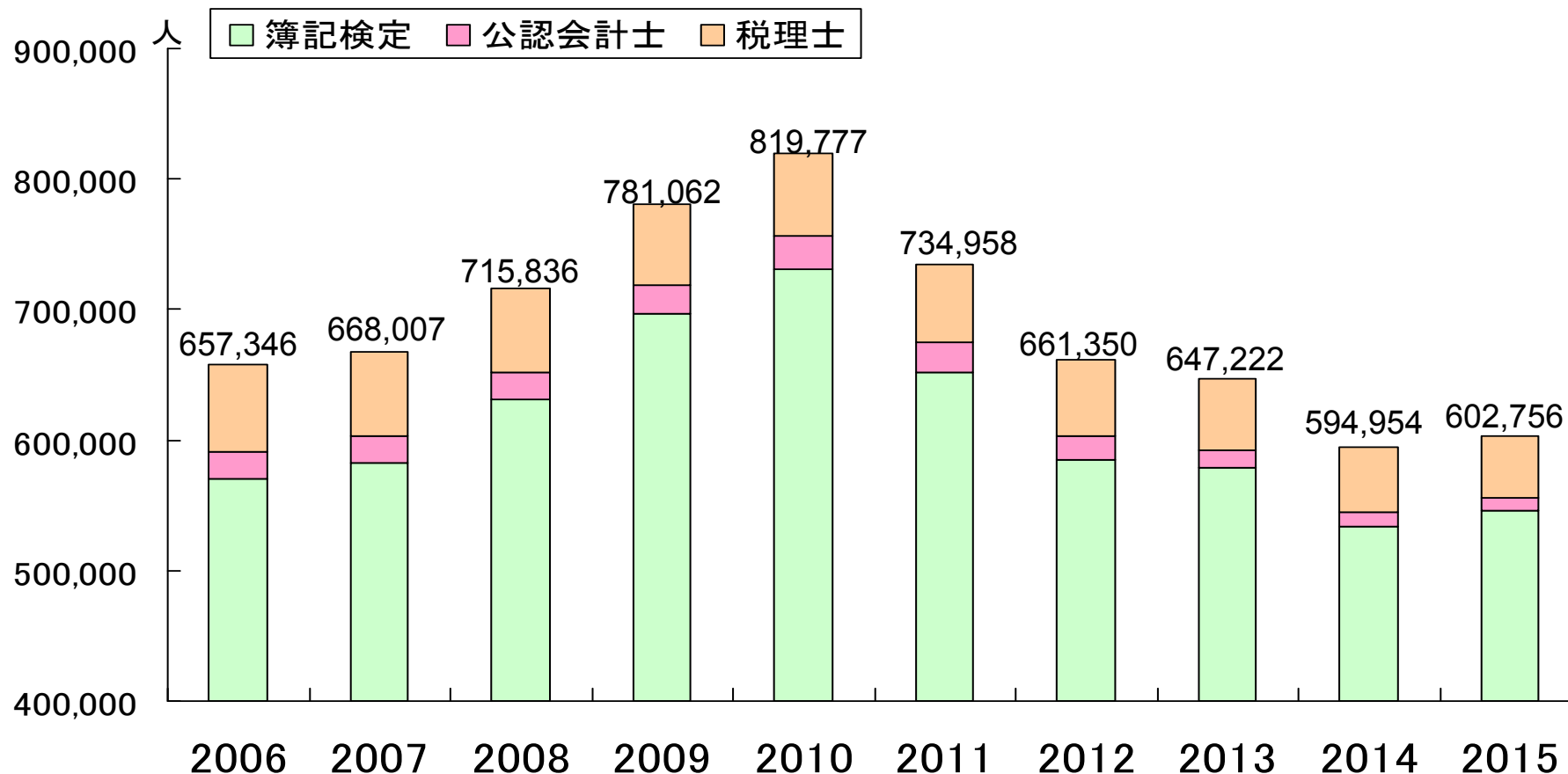
分野別の動向： 増加・・・財務・会計分野、金融・不動産分野

減少・・・税務・経営分野、法律分野、労務・公務員分野、情報・国際分野



会計系資格マーケットの推移

TAC



【2015年の受験者数(前年比)】

簿記検定: 前年比1級▲7.9%、2級+8.0%、3級+1.3%で、全体では+2.1%と2年ぶりに増加した

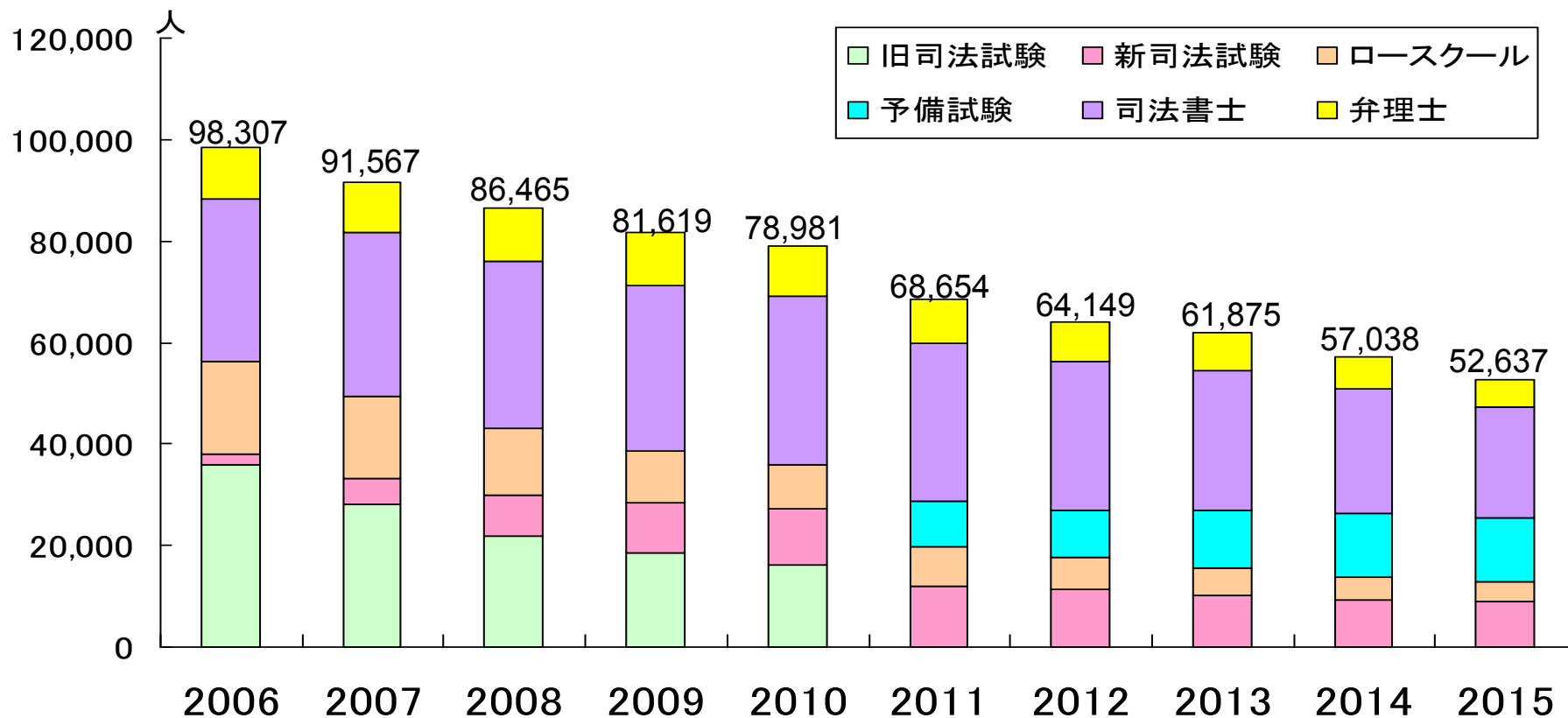
会計士: 前年比▲6.3%(昨年は▲17.8%)と受験者数の減少が続くが、試験合格者は監査法人に就職できる状況がここ数年続いており、今後の受験者数の回復が期待される

税理士: 長期低落中。2015年の受験者数は47,145人(前年比▲5.5%)。



法律系資格マーケットの推移

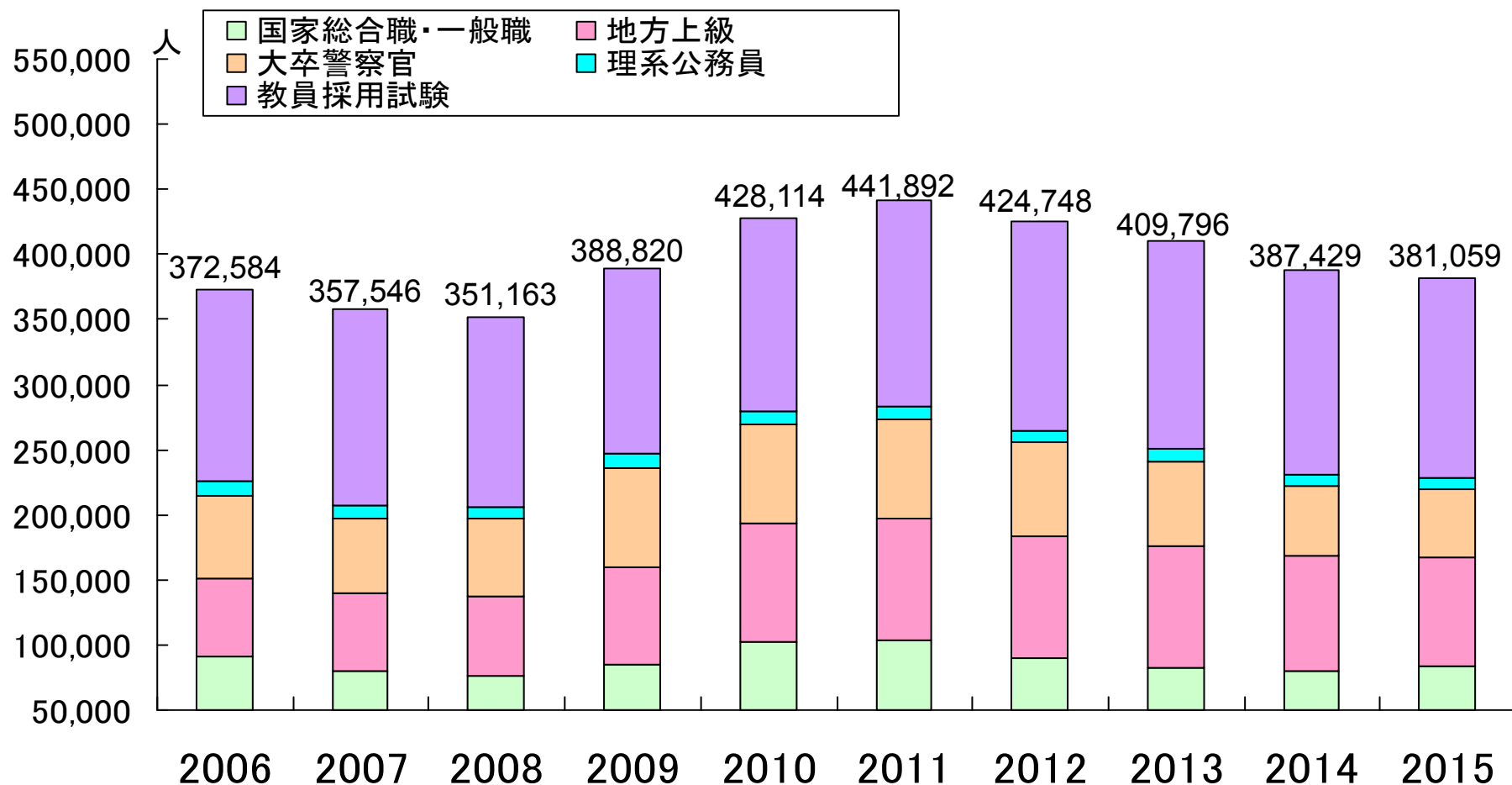
TAC



- ・法律系資格の申込者数は年々減少し、2015年は2006年比で▲45,670人(同▲46.5%)
- ・2015年の司法試験予備試験の受験申込者数は12,543名(前年比▲79人、同▲0.6%)と予備試験人気を背景に安定的
- ・ビジネス実務検定の受験申込者数は43,971名(前年比+3,118人、同+7.6%)、司法書士は21,754名(同▲2,784人、同▲11.3%)、行政書士は56,965名(同▲5,207人、同▲8.4%)



公務員系資格マーケットの推移 **TAC**



- ・良好な民間企業への就職状況を受け、公務員志願者はやや減少傾向
- ・教員採用試験の申込者数は15万人前後で安定的に推移

Ⅲ. 業績の概況





分野別売上高(前受金調整後・連結) **TAC**

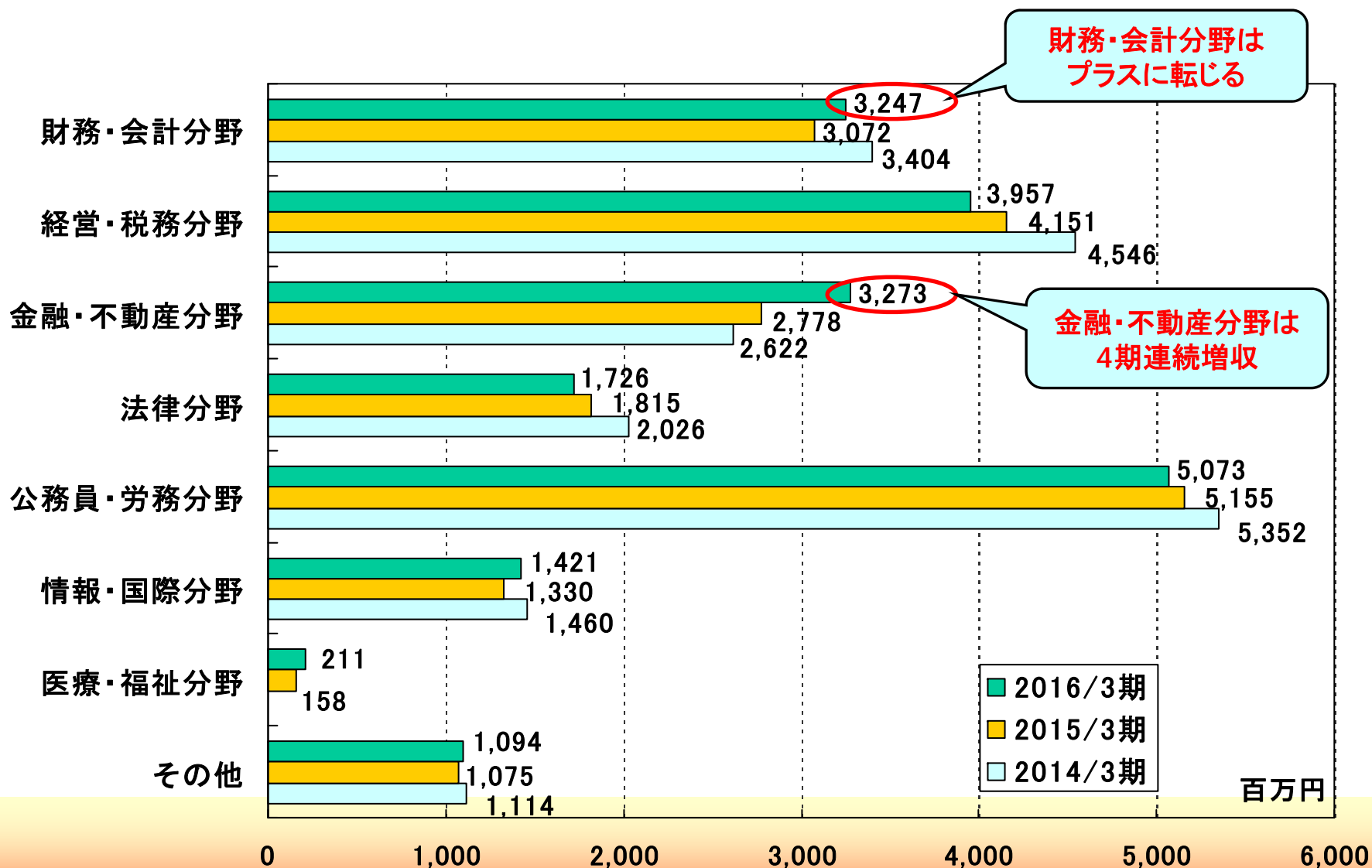
(単位:千円)

分野	2015/3期			2016/3期			コメント (数字は原則として発生ベースでの前期比をあらわしています)
	売上高	前期比	構成比	売上高	前期比	構成比	
①財務・会計分野	3,072,848	90.3%	15.7%	3,247,596	105.7%	16.2%	会計士は、初学者の申込状況に改善傾向も見られ、+3.2%、簿記検定も+7.8%
②経営・税務分野	4,151,260	91.3%	21.3%	3,957,356	95.3%	19.8%	税理士は試験の受験者数の減少傾向により▲5.5%、診断士は新規学習者向けコースの申込みが奮わず▲3.1%
③金融・不動産分野	2,778,688	106.0%	14.2%	3,273,964	117.8%	16.4%	金融・不動産分野は好調で前期比大幅プラスとなり、鑑定士は+19.2%、宅建は+18.8%、FP+7.7%、アナリスト+11.1%、建築士+47.3%と好調
④法律分野	1,815,295	89.6%	9.3%	1,726,918	95.1%	8.6%	司法試験+69.7%、司法書士▲19.5%、弁理士▲17.7%
⑤公務員・労務分野	5,155,332	96.3%	26.4%	5,073,721	98.4%	25.4%	国家総合職・外専▲8.2%、国家一般職・地上▲0.8%、社労士▲3.1%
⑥情報・国際分野	1,330,698	91.1%	6.8%	1,421,345	106.8%	7.1%	CompTIA+18.8%、情報処理+1.6%、USCPA▲25.9%
⑦医療・福祉分野	158,099	—	0.8%	211,797	134.0%	1.0%	関西2社の業績がフル寄与(前期は9ヶ月分)で大幅増
⑧その他	1,075,230	96.4%	5.5%	1,094,533	101.8%	5.5%	魔法陣は▲8.1%、TACBOOK+17.2%、人材+5.9%
合計	19,537,453	95.2%	100.0%	20,007,234	102.4%	100.0%	



分野別売上高の推移

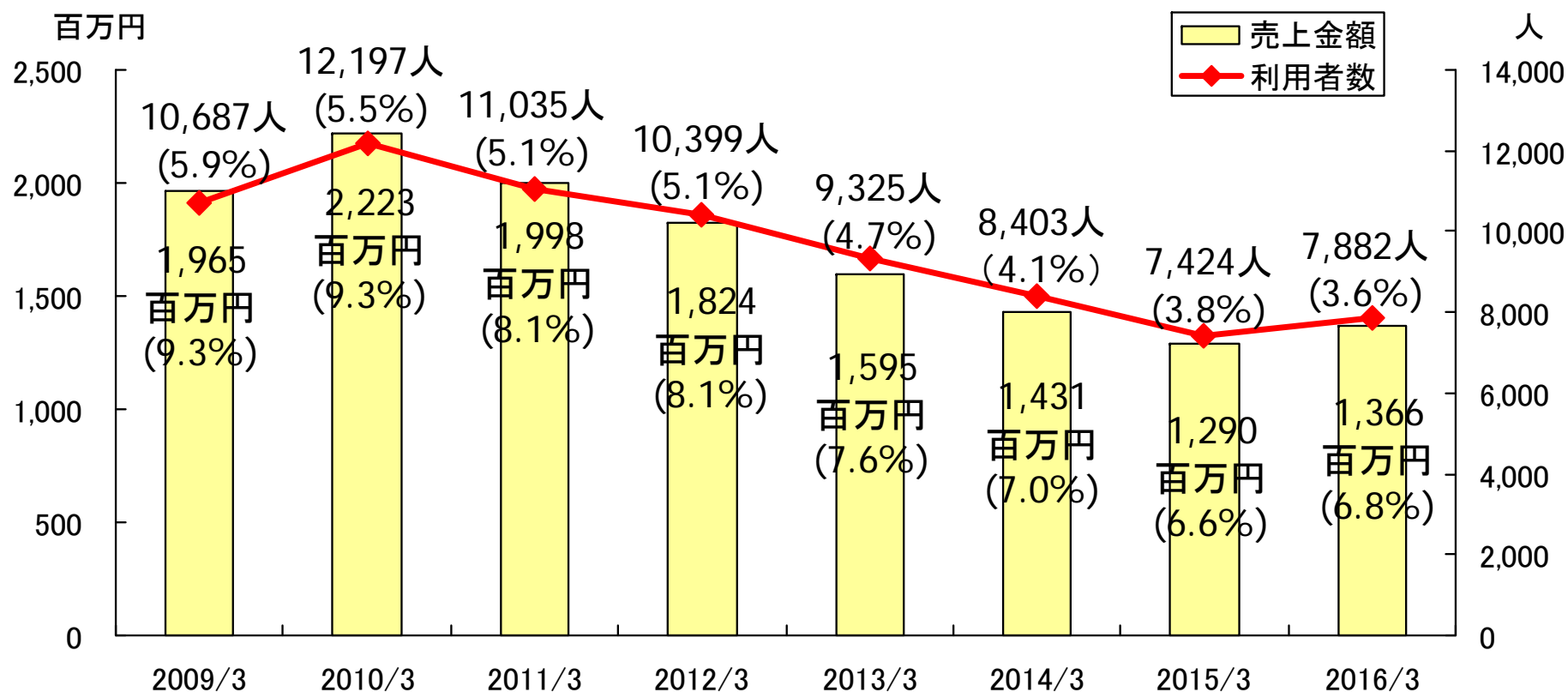
TAC





教育訓練給付制度の影響

TAC



(注) カッコ内は当社全体の受講者数または売上高に占める割合

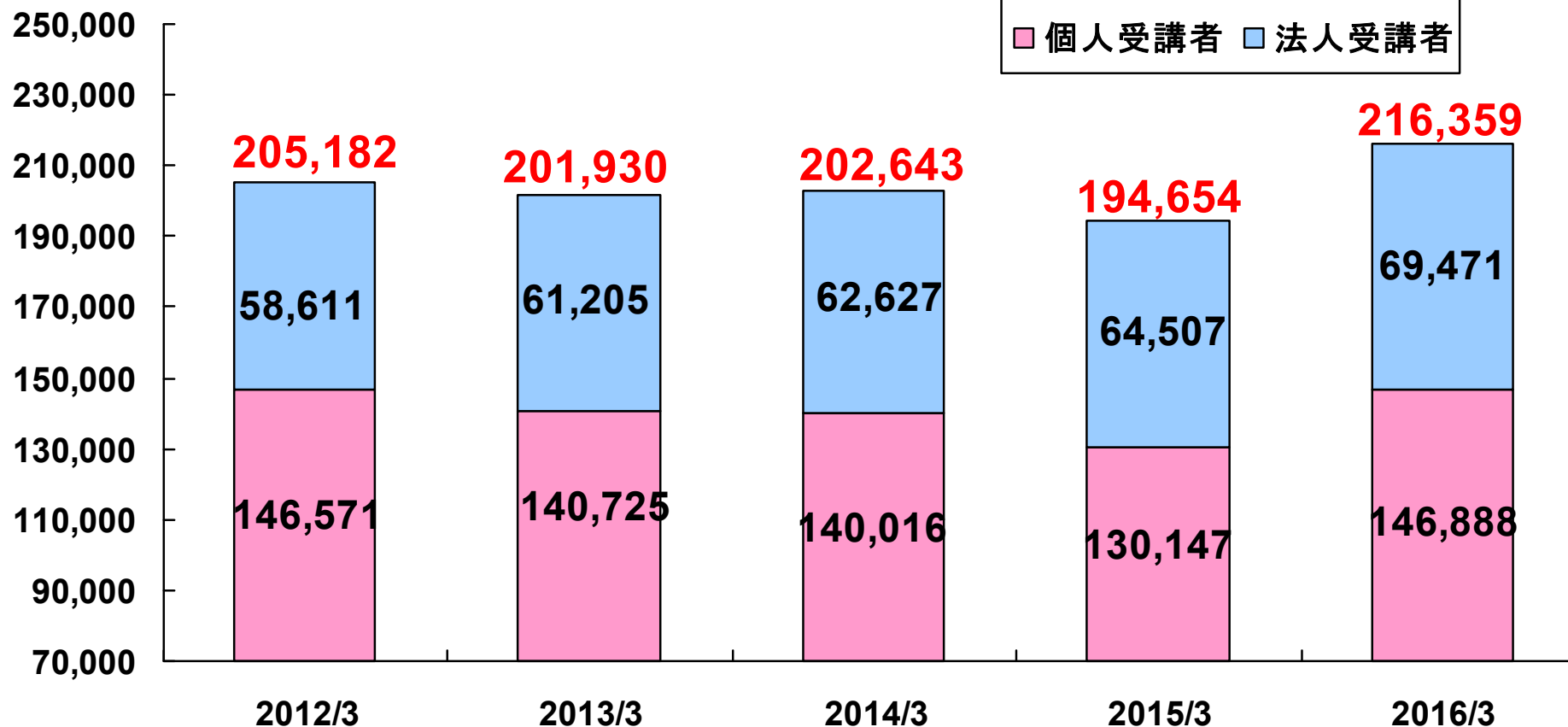
- ・利用者数前年同期比+6.2%、売上金額同+5.9%と6年ぶりに増加
- ・社会人の動向：利用者数は、税理士+7.6%、宅建+31.2%、FP+9.8%、社労士+7.4%、診断士▲2.7%



受講者数の推移 (過去5年間)

TAC

(単位:人)



伸び率	94.5%	98.4%	100.4%	96.1%	111.2%
・個人	89.8%	96.0%	99.5%	93.0%	112.9%
・法人	108.8%	104.4%	102.3%	103.0%	107.7%
個人比率	71.4%	69.7%	69.1%	66.9%	67.9%



分野別受講者数

TAC

(単位:人)

分野	2016/3期	前期比	構成比	2016/3期の概況
①財務・会計分野	32,371	100.4%	15.0%	会計士▲7.7%、簿記検定+2.9%
②経営・税務分野	29,620	99.4%	13.7%	税理士は全体の受験者数が5%以上減少する中、当社の受講生数は▲1.3%で踏みとどまる。診断士は前年並み
③金融・不動産分野	47,921	106.0%	22.1%	鑑定士+18.5%、宅建+8.9%、マン管+13.8%、建築士40.9%、証券アナリスト+4.0%と全体的に好調 FPは▲1.7%
④法律分野	14,624	97.3%	6.8%	司法試験+35.3%、ビジネス実務法務+19.7%と好調だったが、司法書士▲11.3%、行政書士▲4.7%、弁理士▲5.5%で分野全体では▲11.1%
⑤公務員・労務分野	66,626	132.9%	30.8%	社労士▲4.1%と減少したが、公務員(国家総合職・外専)+14.7%、マスコミ・就職も大幅増で、分野全体では+32.9%
⑥情報・国際/医療・福祉/ その他分野	25,197	113.3%	11.6%	情報処理+9.3%、CompTIA+8.8%、CIA▲14.3%
合計	216,359	111.2%	100.0%	

IV. セグメント別ポイント





2016年3月期 セグメント業績サマリー **TAC**

2016/3期のセグメント別概況

※ 売上高は発生ベース

【個人教育事業】

売上高 **122億50百万円**
(前年同期比 ▲2.0%)

営業利益 **▲1億83百万円**
(前年同期比 2億7百万円改善)

主な取組み

- ▶ 受講相談からの入会促進と接客スキル向上を目的としたスクール窓口スタッフの個別受講相談研修とマナー研修の実施
- ▶ 講師と事務局との連携強化による講座の品質向上
- ▶ 拠点規模に見合った賃借料の適正化

【法人研修事業】

売上高 **44億28百万円**
(前年同期比 +5.0%)

営業利益 **11億95百万円**
(前年同期比 +9.2%)

主な取組み

- ▶ 語学研修の拡販
- ▶ 企業ニーズに応じたカスタマイズ研修の提案営業の強化等による情報分野におけるIT実務研修の拡大
- ▶ 景気回復による法人研修の拡大(内定者研修、新人研修、年次別研修等)

※個人教育セグメントに属する主な会社： TAC、オンラインスクール、TAC総合管理

※法人研修セグメントに属する主な会社： TAC



2016年3月期 セグメント業績サマリー **TAC**

2016/3期のセグメント別概況

※ 売上高は発生ベース

【出版事業】

売上高 **27億64百万円**
(前年同期比+19.1%)

営業利益 **6億12百万円**
(前年同期比+13.0%)

主な取組み

- ▶ 見やすさ、理解しやすさを目的としたオールカラー書籍の展開
- ▶ 独学者向けのオリジナル講座である独学道場の商品ラインアップの拡充
- ▶ 当社書籍直販サイトCyber book store リニューアル
- ▶ 書店との連携強化

※出版セグメントに属する主な会社：TAC、早稲田経営出版

【人材事業】

売上高 **6億23百万円**
(前年同期比+14.7%)

営業利益 **21百万円**
(前年同期比+230.4%)

主な取組み

- ▶ 会計士、税理士向けの就職説明会の実施
- ▶ 税理士法人等の法人紹介プロモーション・ビデオ制作の受注
- ▶ 医療事務の求人、転職情報サイト「TAC医療事務ナビ」の開設や折り込みチラシ配布などの認知度向上のための施策

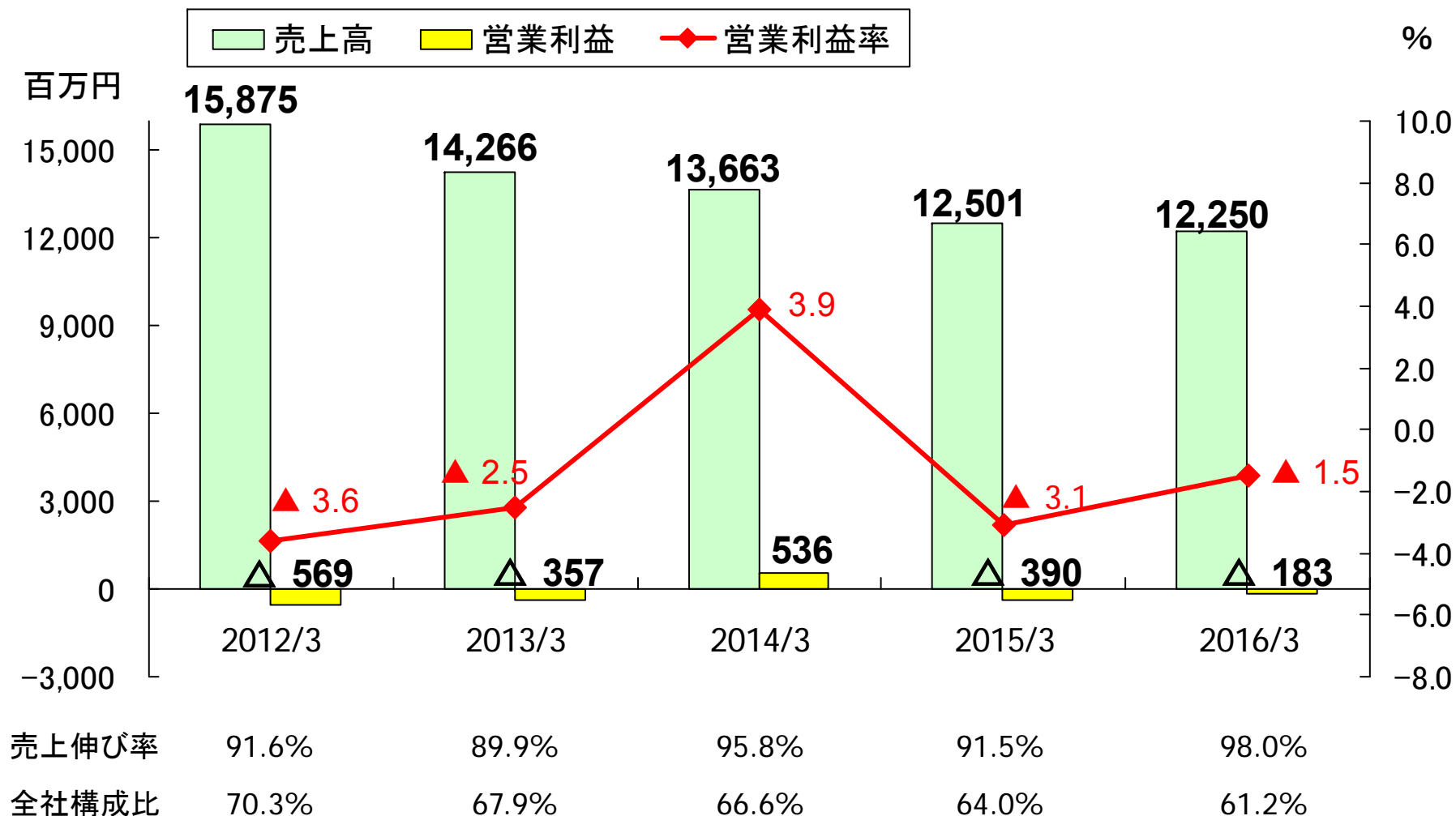
※人材セグメントに属する主な会社：TACプロフェッションバンク、TAC医療事務スタッフ、医療事務スタッフ関西



個人教育事業:

個人教育事業の業績推移

TAC



現金ベース売上は前年比+486百万円(+4.1%)と前年を大きく上回ったが、前受金調整が現金売上を押し上げる方向に働いたことで、発生ベース売上は前年比微減となった

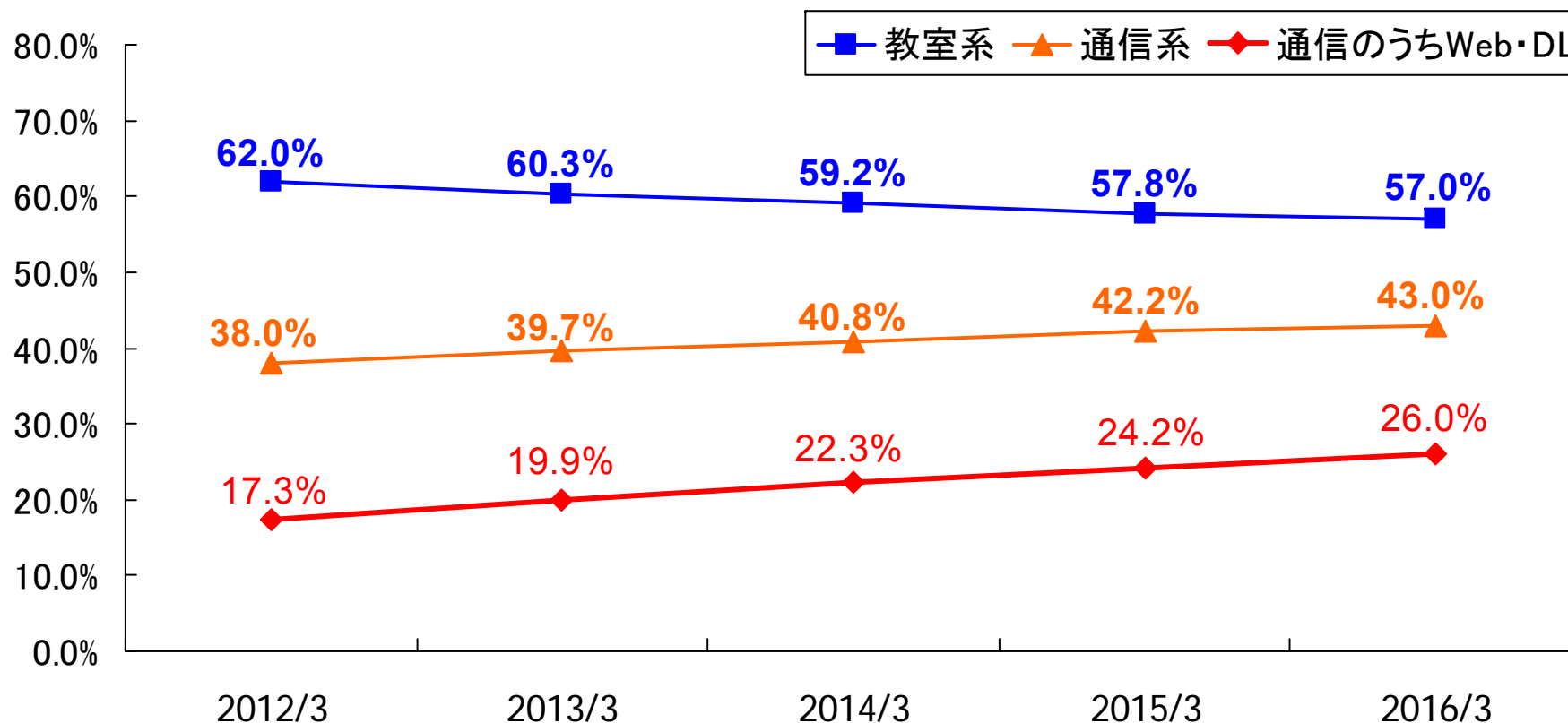


個人教育事業:

教室対通信比率

TAC

教室・通信 売上高比率の推移



(注)現金ベース売上高に基づく推移

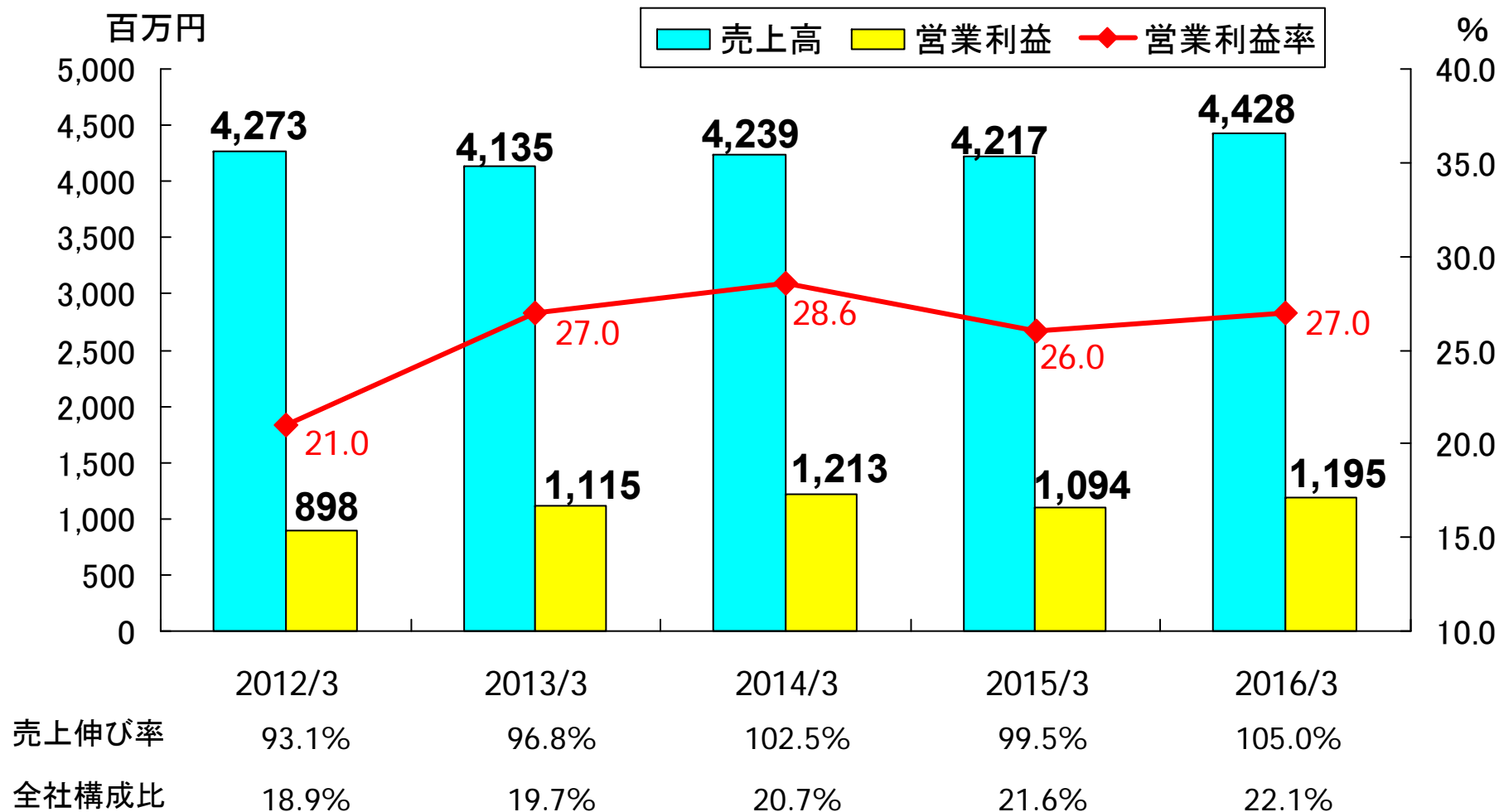
教室系(教室・個別ビデオ)を選択する受講生が57.0%を占めるものの、通信スタイルを選択する受講生が増加傾向。特に、WebやDLといった新しい形の通信は2012/3比で1.5倍に増加



法人研修事業:

法人研修事業の業績推移

TAC



- ・企業研修、学内セミナー、提携校事業が好調で委託訓練及び魔法陣の売上減少を補完
- ・売上、営業利益ともに前年同期比プラスを達成



法人研修事業:

法人研修事業の内容

TAC

(単位:千円)

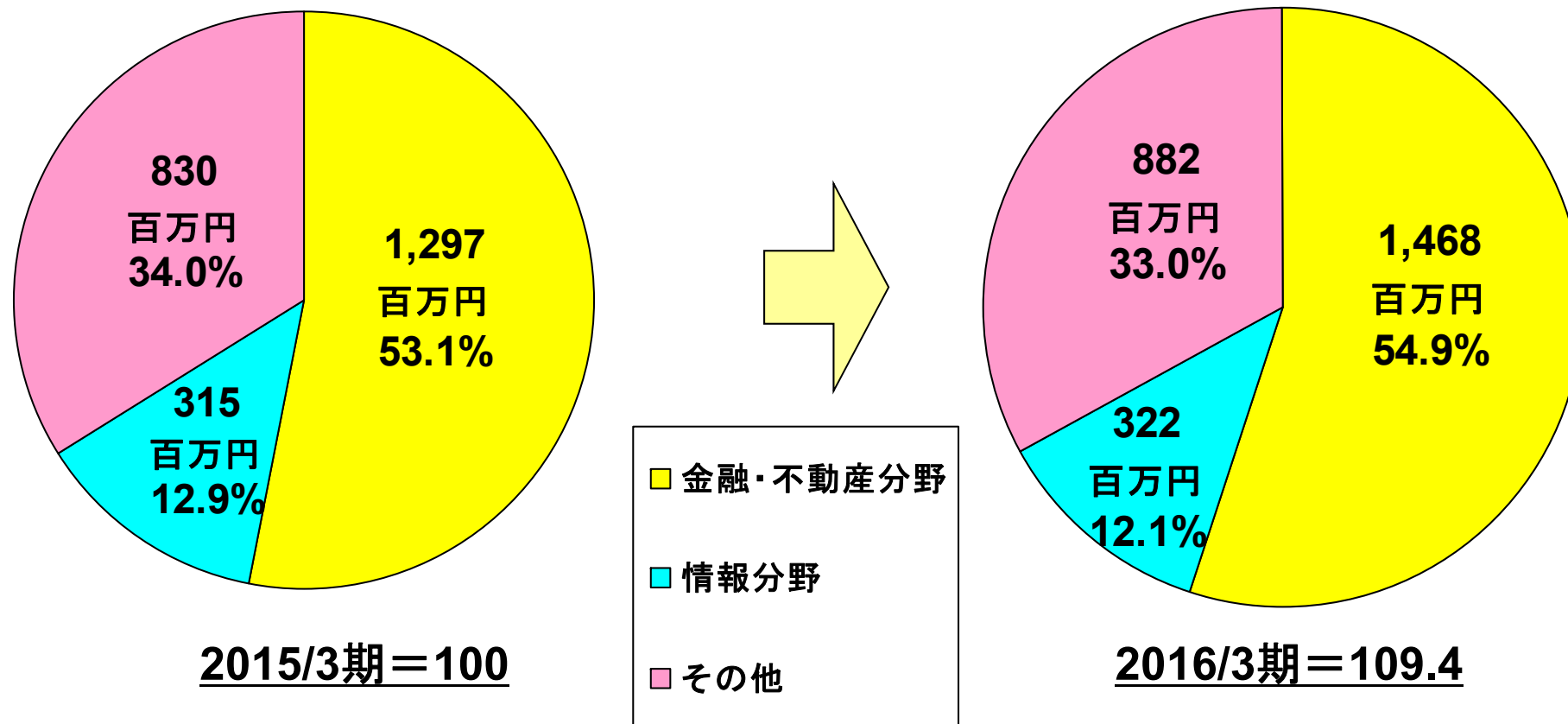
事業	売上高	前期比	構成比	2016/3期の概況
企業研修	2,673,711	109.4%	60.4%	前年同期比109.4%と大幅に増加 宅建+10.4%、証券アナリスト+13.8%、ビジネススクール+17.3%など金融・不動産分野が+13.2%と牽引
コンテンツ提供	239,522	96.0%	5.4%	前年をやや下回る 経営・税務分野で+7.6%、情報処理+13.4%などの一方、簿記▲9.4%、公務員▲8.1%と奮わず
提携校	327,033	102.8%	7.4%	会計士・公務員・不動産分野が好調 会計士+23.9%、公務員+9.4%、鑑定士+11.2%、宅建+10.2%、司法書士+14.0%、社労士▲13.2%など 2016.3に小倉校閉校
大学内セミナー	587,692	109.8%	13.3%	大学需要堅調 公務員(国家一般・地上)+13.0%、会計士+27.6%、簿記+12.2%など
委託訓練・魔法陣等	600,246	89.4%	13.5%	委託訓練・魔法陣ともマイナス 昨年消費税増税に伴うバージョンアップ特需があった税務申告ソフト『魔法陣』は▲8.1%。自治体からの委託訓練は景気回復による需要減で▲13.0%
合計額	4,428,206	105.0%	100.0%	



法人研修事業:

企業研修の動向

TAC



法人研修セグメントの売上高の約6割を占める企業研修は前年比+9.4%増

(分野別の状況)

- ・金融・不動産分野は、宅建+10.4%、マン管+6.7%、建築士+73.7%、証アナ+13.8%と好調
- ・情報分野+2.5%、その他に含まれるCompTIA+17.0%、ビジネススクール+17.3%が好調



法人研修事業:

提携校の分野別分析

TAC

- 前橋校・金沢校・松本校・富山校・高松校・徳島校・岡山校・福山校・大分校・熊本校・宮崎校・鹿児島校・沖縄校 計13校 (小倉校:2016年3月閉校)

(単位:千円)

分野	2016/3期 人数	人数 前期比	2016/3 売上高	売上高 前期比	売上高 構成比
①財務・会計分野	1,167	110.3%	39,072	110.4%	11.9%
②経営・税務分野	1,148	96.6%	93,741	91.3%	28.7%
③金融・不動産分野	515	105.1%	22,308	111.8%	6.8%
④法律分野	359	97.0%	30,600	107.8%	9.4%
⑤公務員・労務分野	2,147	92.9%	136,611	106.7%	41.8%
⑥情報・国際・医療・福祉・ その他分野	98	155.6%	4,700	128.4%	1.4%
合計	5,434	99.1%	327,033	102.8%	100.0%

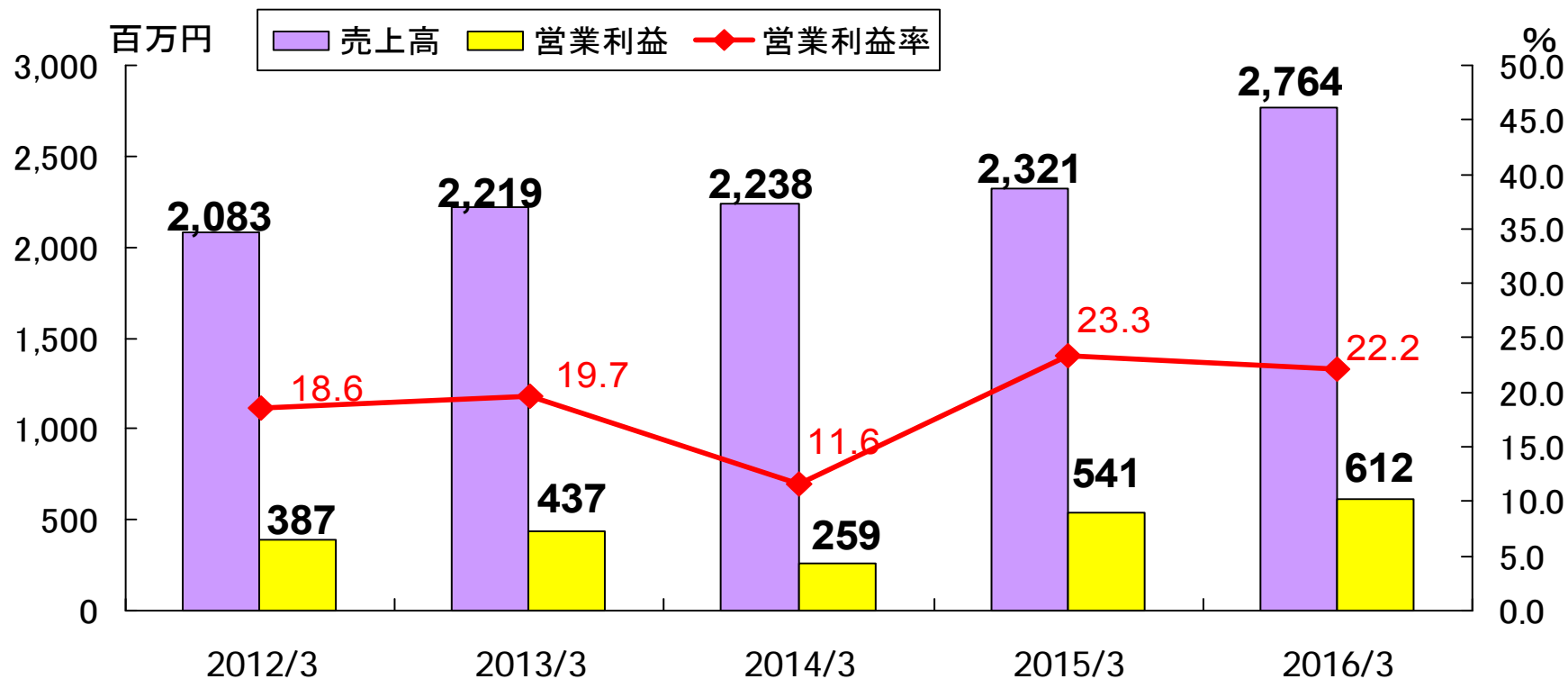
- ・財務・会計分野は、受講者数が前年同期比+10.3%、売上が前年同期比+10.4%と好調
- ・経営・税務分野は、受講者数が前年同期比▲3.4%、売上も前年同期比▲8.7%
- ・公務員・労務分野は、受講者数が前年同期比▲7.1%の一方、売上は前年同期比+6.7%



出版事業:

出版事業の業績推移

TAC



売上伸び率	92.3%	106.5%	100.9%	103.7%	119.1%
全社構成比	9.2%	10.6%	10.9%	11.9%	13.8%

(注) 営業利益は返品調整引当金の繰入・戻入考慮後

・TAC出版では、フルカラー書籍が好調。また、資格以外の分野での書籍の出版、書店の売上サポートや連携強化、独学道場(独学者向けのオリジナル講座)の商品ラインナップの拡大、当社直販サイトのリニューアル等に努め、増収増益を達成

【売上の内訳】

- ・TAC出版・・・2,431百万円
- ・W出版・・・548百万円(連結修正前)

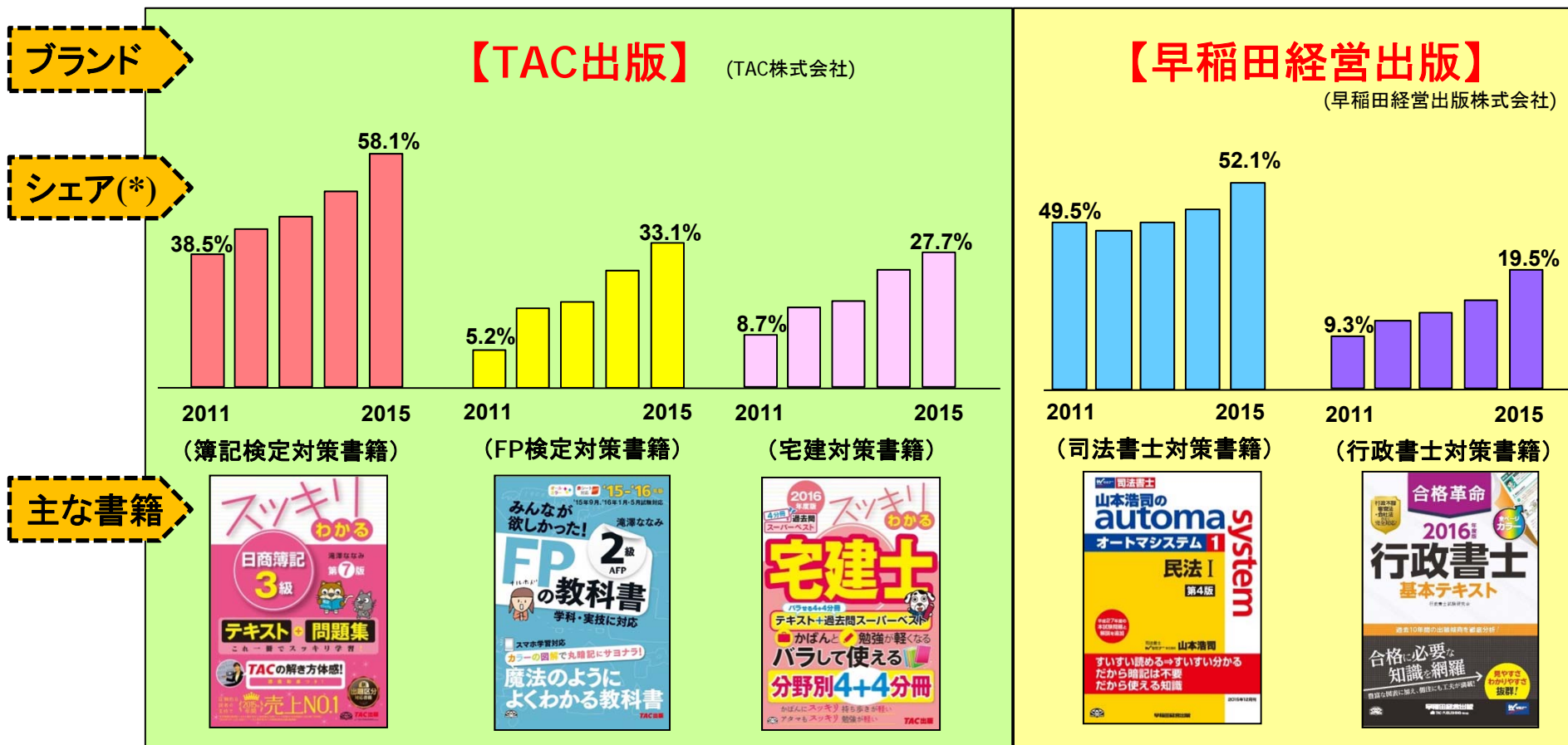


出版事業:

TACグループの出版事業

TAC

▶ TAC出版と早稲田経営出版



(*) 紀伊國屋Publineデータをもとに当社にて集計

多くの資格対策書籍で大きな市場シェアを獲得



資格対策以外の分野にも進出し、更なる売上の拡大を図る



出版事業:

TACグループの出版事業

TAC

順位	出版社	2015年売上金額(百万円)
1	講談社	3,017
2	KADOKAWA	2,741
3	集英社	1,832
4	小学館	1,537
5	新潮社	1,115
...
10	幻冬舎	660
11	宝島社	508
...
19	旺文社	418
20	TAC出版事業	416
23	教学社	373
24	日本経済新聞出版社	373
25	中央経済社	364
26	オーム社	361
27	NHK出版	354

TOP20にランク入り

TAC出版と経営統合した早稲田経営出版を合算すると、著名な出版社とともに、**20位相当**の売上規模があり、資格書籍専門の出版社としては有数の規模を誇ります。

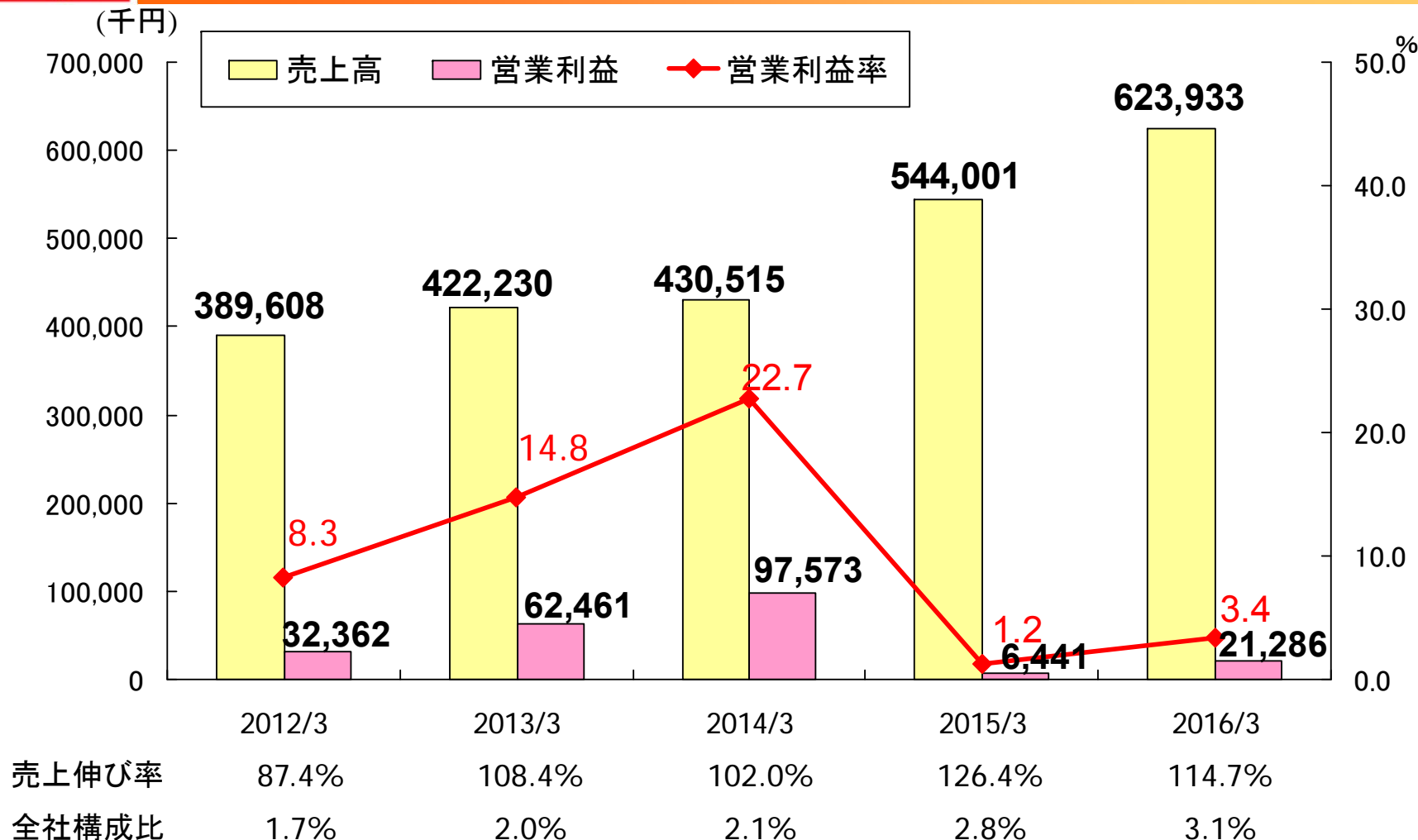
34	TAC出版	327
+		
127	早稲田経営出版	89
20	TAC 出版事業 合計	416



人材事業:

人材事業の業績推移

TAC



- ・会計業界の人材不足を背景に会計士・税理士向けの就職説明会が盛況だったことに加えて、新たに始めた税理士法人等のプロモーションビデオ制作の受注も好調で求人広告売上が増加
- ・人材派遣売上は、正社員志向の高まりに伴い稼働人数が落ち込み減少
- ・医療事務の人材事業は苦戦



人材事業:

人材事業の近況

TAC

【会計系人材事業】

◆ (株)TACプロフェッションバンク(TPB)

☆監査法人(公認会計士)、税理士法人・事務所(税理士)の採用意欲が旺盛

- ▶ TPBが主催する就職説明会への出展が活況
- ▶ 中途採用を中心とした人材紹介が好調



(TPB主催 就職説明会)

- ▶ 法人説明用プロモーションビデオの制作受注も好調



【医療系人材事業】

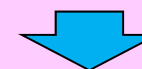
◆ (株)TAC医療事務スタッフ

◆ (株)医療事務スタッフ関西

◆ (株)クボ医療

☆TACグループ医療系人材事業の認知度向上・営業先確保のための販促活動の強化等に努める

- ▶ 「TAC医療事務ナビ」の開設
- ▶ 医療機関向けDMの送付
- ▶ 人員増による営業力強化
- ▶ 診療報酬に係る病院コンサルテーションサービスやクラウドを利用したレセプトチェックを行う(株)TMMCと資本業務提携



獲得した求人(病院・クリニック)と求職者のマッチング(成約率の向上)が喫緊の課題

V . 2017年3月期見通し





2017年3月期のトピック

TAC

➤ 売上高の維持・新たな売上の創出

- ◆ 建築士講座の更なる売上の拡大と新規開講講座の早期収益化
 - ・ 開講3年が経過した建築士講座は着実に合格実績を伸ばし売上も増加
 - TAC建築士講座の魅力をアピールし更なる売上の拡大を図る
 - ・ 教員採用試験講座などの新規開講講座の認知度向上と早期収益化
 - 教員採用試験対策は対象エリアを拡大して講座を展開
- ◆ 語学事業への注力
 - ・ 語学関連の高い企業研修需要に応える
- ◆ (株)オンラインスクールによる売上創出
- ◆ 医療系人材事業の推進
 - ・ 医療事務人材に限定せず、広く医療系人材事業を展開

➤ 成長のための投資

- ◆ TACが展開するビジネスとのシナジーが見込めるM&A案件への積極的な取り組み

➤ コスト・コントロール

- ◆ (株)オンラインスクールを利用した業務の内製化によるコスト削減
- ◆ スクール規模の最適化、その他コストの継続的な見直し



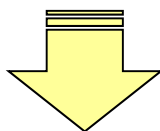
新規開講講座の収益化

TAC

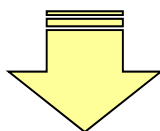
◆ 建築士講座

・2012年11月に新規開講

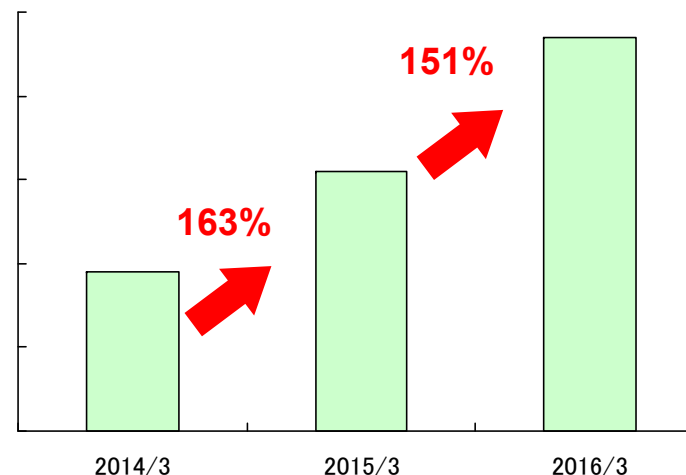
- ▶ 優秀な講師陣
- ▶ ポイントを絞ったオリジナル教材を開発
- ▶ 合格第一主義でカリキュラムを構成
- ▶ 競合他社との価格優位性



受講生から品質・価格の
両面で高評価



不動産市場の活発化を追い風に、
更なる売上の拡大を図る



当社建築士講座申し込み状況

◆ 教員採用試験対策講座

- ・2013年10月に新規開講
- ・関東エリアでの県別対策講座を実施



- ・エリアを拡大し、2017年3月期は
関西エリアで県別対策講座を開講



語学事業への注力

TAC

TACの語学事業

- ◆ 2014年4月に「語学営業部」を新設しスタート
- ◆ 長年の教育事業で蓄積したノウハウを集約したTACオリジナル教材・カリキュラムを開発
- ◆ 法人事業部の研修先を中心とした法人ネットワーク、大学ネットワークも強み

(主な研修実績)

オリジナル教材

カリキュラム

研修内容

- ▶ 講師派遣型研修(TOEIC®TEST対策)
- ▶ 新入社員語学研修
- ▶ 英語プレゼンセミナー
- ▶ 英会話
- ▶ 接客英語
- ▶ 企業内社員向け通信型研修

企業・大学

大手印刷会社、大手メーカー系システム会社、
 大手生保、生保系システム会社、大手小売り
 会社、大手食品メーカー、大手鉄道会社 大
 手自動車メーカー、大手製薬会社、私立大学
 等々



「オンスク. JP」サービス

TAC

「オンスク. jp」有料サービス提供開始

子会社オンラインスクールが、資格の取得を目指す層の裾野拡大を目的に、新しいオンライン教育サービスアプリ「オンスク. jp」を2014.1.29にリリース

iOS版/Android版で「日商簿記3級」、「FP技能3級」、「ビジネス実務法務検定3級」、「証券外務員二種」、「宅建士」、「販売士3級」、「衛生管理者」「危険物乙4」等のアプリを提供

ダウンロード数 =

- 平成27年9月 中間時: 約7万DL
- 平成28年3月 決算時: 約12万DL



コンテンツを充実させ、一部サービスを有料化(月額980円)したサービス「オンスク. jp」を2015.7.21にスタート



※オンスク.jp会員登録者数
= 25,936名(*)
(*~2016.4.26までの延べ人数)





2017年3月期 計画

TAC

(単位:百万円)

(連結ベース)	2016/3期(実績)		2017/3期(計画)			
	金額	売上比	金額	売上比	前期差	前期比
前受金調整前売上高	20,103	100.5%	20,600	100.5%	+496	102.5%
前受金調整額	△96	△0.5%	△100	△0.5%	△4	—%
前受金調整後売上高	20,007	100.0%	20,500	100.0%	+492	102.5%
売上原価	12,120	60.6%	12,350	60.2%	+229	101.9%
差引売上総利益	7,883	39.4%	8,150	39.8%	+266	103.4%
販売費及び一般管理費	7,278	36.4%	7,320	35.7%	+41	100.6%
営業利益	605	3.0%	830	4.0%	+224	137.0%
経常利益	635	3.2%	770	3.8%	+134	121.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	213	1.1%	550	2.7%	+336	257.6%
1株当たり当期純利益	11.54円		29.72円			
1株当たり年間配当額	2.00円		4.00円			

(ご参考資料)

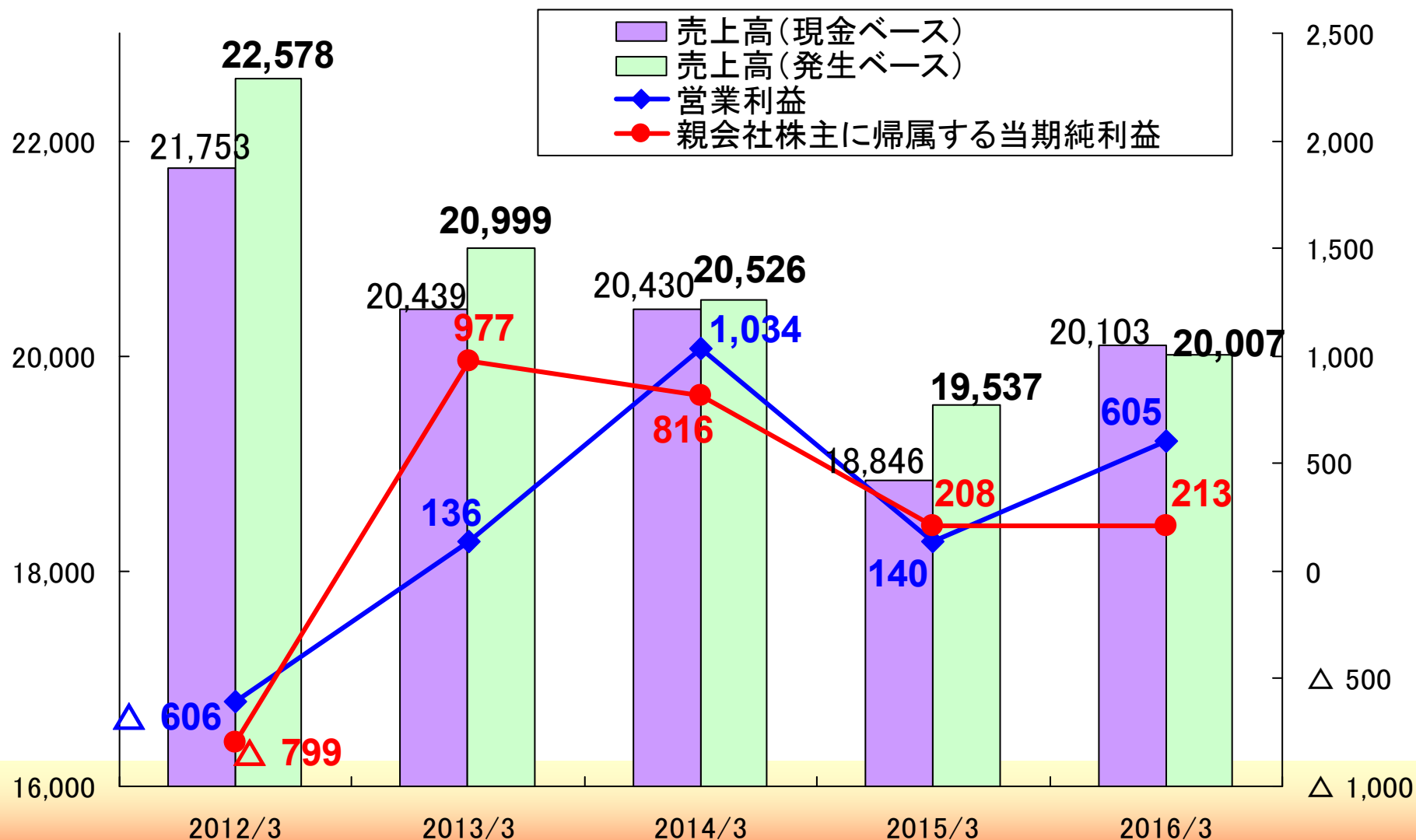




決算ハイライト

TAC

(単位:百万円)





2016/3期の業績(前期比)

TAC
(単位:百万円)

	2015/3期			2016/3期			
	金額	売上比	前期比	金額	売上比	前期差	前期比
前受金調整前売上高	18,846	96.5%	92.2%	20,103	100.5%	1,256	106.7%
前受金調整額	690	3.5%	715.8%	△96	△0.5%	△786	—
前受金調整後売上高	19,537	100.0%	95.2%	20,007	100.0%	469	102.4%
売上原価	12,125	62.1%	97.3%	12,120	60.6%	△4	100.0%
賃借料	2,912	14.9%	100.2%	2,819	14.1%	△93	96.8%
人件費	3,795	19.4%	97.4%	3,606	18.0%	△188	95.0%
外注費	2,127	10.9%	101.1%	2,235	11.2%	108	105.1%
差引売上総利益	7,391	37.8%	91.3%	7,883	39.4%	492	106.7%
販売費及び一般管理費	7,251	37.1%	102.6%	7,278	36.4%	26	100.4%
賃借料	878	4.5%	94.3%	720	3.6%	△157	82.0%
人件費	3,463	17.7%	101.4%	3,574	17.9%	110	103.2%
広告費	930	4.8%	100.8%	978	4.9%	48	105.2%
営業利益	140	0.7%	13.6%	605	3.0%	465	431.0%
経常利益	404	2.1%	31.1%	635	3.2%	231	157.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	208	1.1%	25.5%	213	1.1%	5	102.6%
1株当たり当期純利益	11.24円			11.54円			



セグメント別損益

TAC

(単位:百万円)

	2015/3期			2016/3期			増 減		
	売上高	営業費用	営業利益	売上高	営業費用	営業利益	売上高	営業費用	営業利益
個人教育事業	12,501	12,891	△390 (△3.1%)	12,250	12,433	△183 (△1.5%)	△250 (△2.0%)	△458 (△3.6%)	+207 (-%)
法人研修事業	4,217	3,122	1,094 (26.0%)	4,428	3,232	1,195 (27.0%)	+211 (+5.0%)	+110 (+3.5%)	+100 (+9.2%)
出版事業	2,321	1,779	541 (23.3%)	2,764	2,151	612 (22.2%)	+442 (+19.1%)	+372 (+20.9%)	+70 (+13.0%)
人材事業	544	537	6 (1.2%)	623	602	21 (3.4%)	+79 (+14.7%)	+65 (+12.1%)	+14 (+230.4%)
全社・消去	△46	1,065	△1,112	△59	981	△1,040	△12	△84	+71
合 計	19,537	19,396	140 (0.7%)	20,007	19,401	605 (3.0%)	+469 (+2.4%)	+4 (+0.0%)	+465 (+331.0%)

(注) 1.カッコ内は営業利益率。ただし増減欄については前年同期比

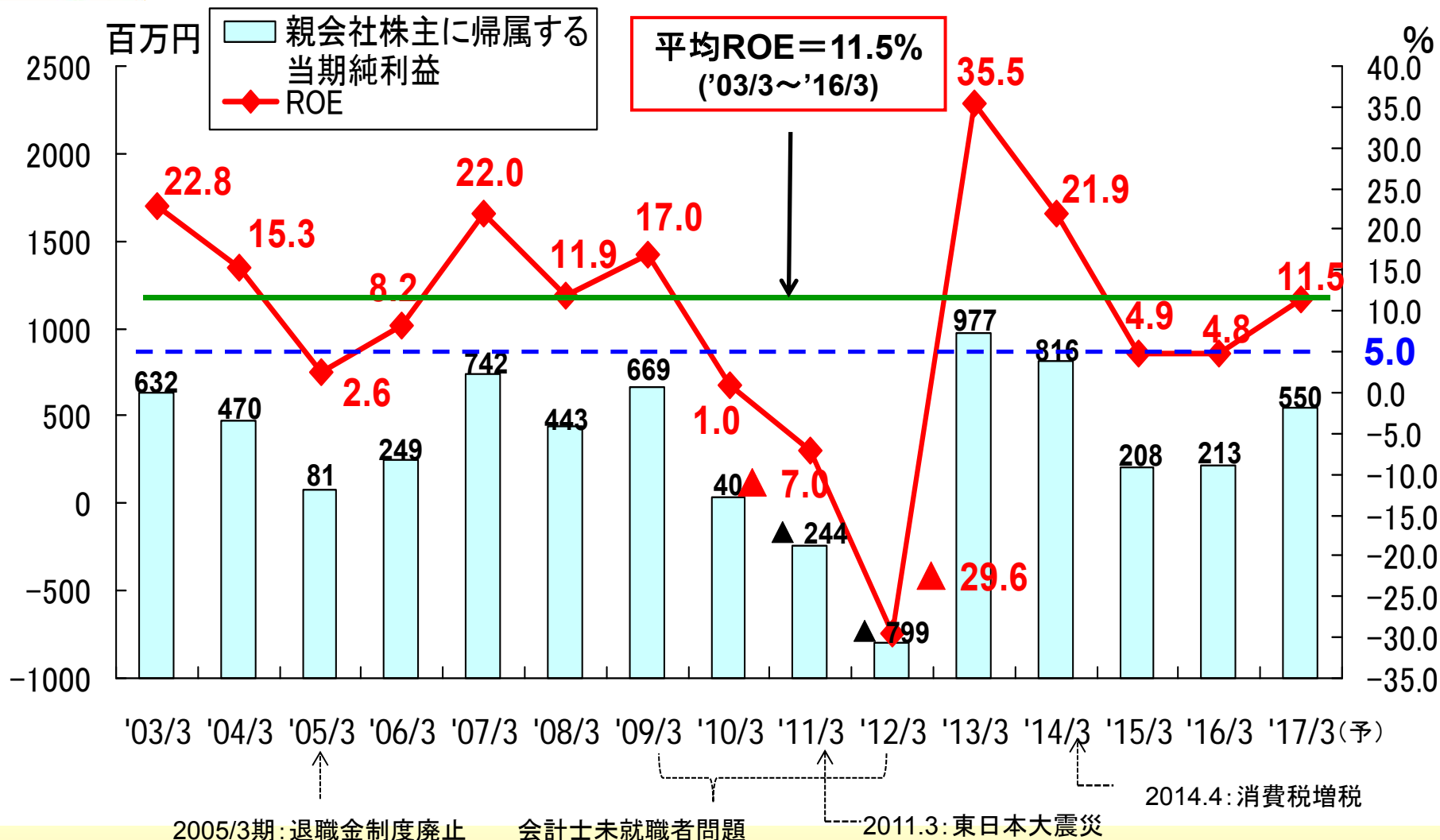
2.売上高、営業利益については発生ベースで表している。



(ご参考)

当社のROEの推移

TAC



・年度によってバラつきはあるものの、当社の2003/3～2016/3期の平均ROEは11.5%



資格試験申込者の内訳①

TAC

(単位:人)

分野	試験	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	'08-'15 伸び率
財務・会計分野	簿記検定	631,259	696,977	731,134	651,832	585,003	578,666	534,208	545,431	86.4%
	建設業経理士	30,553	28,753	28,308	20,800	25,124	24,090	24,482	27,317	89.4%
	ビジネス会計検定	6,402	6,304	7,376	8,470	8,420	9,147	9,369	10,945	171.0%
	公認会計士	21,168	21,255	25,648	23,151	17,894	13,224	10,870	10,180	48.1%
経営・税務分野	税理士	63,409	62,830	62,995	59,975	58,453	55,332	49,876	47,145	74.4%
	中小企業診断士	17,934	20,054	21,309	21,145	20,210	20,005	19,538	18,361	102.4%
金融・不動産分野	不動産鑑定士	3,002	2,835	2,600	2,171	2,003	1,827	1,527	1,473	49.1%
	建築士	110,036	100,743	90,338	80,446	72,798	67,067	66,118	64,508	58.6%
	宅地建物取引士	260,591	241,943	228,214	231,596	236,350	234,588	238,343	243,199	93.3%
	マンション管理士	22,462	21,935	20,348	19,754	18,894	17,700	17,449	16,466	73.3%
	管理業務主任者	23,846	24,890	24,129	24,376	22,887	22,052	20,899	20,317	85.2%
	証券アナリスト	17,979	19,714	17,673	15,009	13,231	12,835	13,357	13,824	76.9%
	FP	329,797	397,007	432,397	386,806	384,877	368,277	349,410	356,811	108.2%
	相続アドバイザー	—	—	—	—	—	—	19,897	21,775	—
	DCプランナー	5,877	5,164	4,905	4,237	3,911	3,716	3,550	3,898	66.3%
法律分野	司法試験(旧)	21,994	18,661	16,088	廃止	—	—	—	—	—
	司法試験(新)	7,842	9,734	11,127	11,891	11,265	10,315	9,255	9,072	115.7%
	ロースクール	13,138	10,282	8,650	7,829	6,457	5,377	4,407	3,928	29.9%
	予備試験	—	—	—	8,971	9,118	11,255	12,622	12,543	—

※相続アドバイザーは2014年度より導入された試験



資格試験申込者の内訳②

TAC

分野	試験	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	'08-'15 伸び率
法律 分野	司法書士	33,007	32,558	33,166	31,228	29,379	27,400	24,538	21,754	65.9%
	弁理士	10,494	10,384	9,950	8,735	7,930	7,528	6,216	5,340	50.9%
	行政書士	79,590	83,819	88,651	83,543	75,817	70,896	62,172	56,965	71.6%
	ビジネス実務法務	42,935	43,698	43,469	39,946	40,426	40,950	40,853	43,971	102.4%
	通関士	13,267	13,159	12,087	11,760	11,544	11,340	10,138	10,018	75.5%
	貿易実務検定	11,192	11,176	10,930	11,644	13,536	13,102	13,178	13,333	119.1%
	知財検定	12,294	20,716	13,957	17,847	16,796	17,375	16,308	16,580	134.9%
公務員 ・労務 分野	社会保険労務士	61,910	67,745	70,648	67,662	66,800	63,640	57,199	52,612	85.0%
	年金アドバイザー	8,084	10,426	11,962	39,378	35,577	28,003	26,131	27,362	338.5%
	公務員/総合職・一般職	76,571	85,140	102,839	103,517	90,261	82,718	80,449	83,225	108.7%
	公務員/地方上級	60,346	74,927	90,619	93,506	92,825	92,734	88,443	84,012	139.2%
	公務員/大卒警察官	59,783	75,980	75,775	75,855	72,397	65,863	53,475	52,211	87.3%
	公務員/理系	8,860	11,030	10,655	10,443	9,307	8,968	8,770	9,073	102.4%
	教員採用	145,603	141,743	148,226	158,571	159,958	159,513	156,292	152,538	104.8%
情報 ・国際 分野	情報処理技術者	539,736	613,848	623,596	559,275	488,879	469,446	456,876	453,858	84.1%
	BATIC	5,236	6,417	6,568	6,342	5,330	5,125	4,297	3,635	69.4%
合 計		2,756,197	2,991,847	3,086,337	2,897,711	2,713,657	2,620,074	2,510,512	2,513,680	91.2%

(参考)TOEIC®TEST受験者数の推移(単位:千人)

	2005年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
公開テスト	694	787	1,108	1,100	1,105	1,113	1,232
IPテスト(団体特別受験制度)	805	993	1,162	1,204	1,256	1,287	1,324



TAC



- URL: <http://www.tac-school.co.jp>
- e-mail: ir-info@tac-school.co.jp